

琉球通運

「トラッククエスト」導入 2024年問題対策・事故防止に効果

「エスト」を導入、2024年問題対策・事故防止等に役立てている。

同社グループのシートタイムが手がけるこのアプリは、法定12項目をゲーム感覚で学ぶことができる。1回5分程の受講で、確認テストによる理解度の把握が可能。琉球通運では150人のドライバーにスマートフォンを貸与し、隙間時間で受講してもらっている。

同社総務部の宮良永秀部長は、「アプリ導入前は集合型教育か、超過勤務扱いでの受講を余儀なくされていた」と説

宮良部長



また、ドラレコ映像等あらゆる情報を共有できる機能についてシートタイムの垣勤介さんと河村真保さんは、「社内での情報共有の活性化に役立ててほしい」と話す。琉球通運では実際に、社内で起きた事故事例を共有

している。宮良部長は、「本アプリはカリキュラムをカスタマイズできるので、現場作業等の教育にも広く活用していく」と話している。

(越後桃子)

今年で設立60周年を迎える琉球通運(喜納秀智社長、沖縄県那覇市)では、安全教育&情報伝達アプリ「トラックク

クエスト」を導入後、こうし